臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

腹膜透析患者の 出口部 管理方法の検討

2. 研究責任者

海南病院 看護科 服部仁美

3. 研究の概要

腹膜透析患者の、出口部感染・腹膜炎の発症予防には、出口部管理やケアが重要とされていますが、現在、出口部管理方法を明確にしたガイドラインはありません。 当院では、出口部作成後の出口部感染を発症した患者が散見されたため、術後ドレッシング剤(保護シート)で保護する期間を長くしました。出口部作成直後の出口部感染を発症する患者は軽減しましたが、ドレッシング剤で保護する期間を延長したこと

が、出口部感染発症の低下につながったのか、または、それ以外に要因があったのか

を検討し、今後の医療・看護の質向上に努めます。

カルテから情報を得ることにご協力お願いいたします。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2017年1月~2018年12月まで、当院で出口部作成を行い、腹膜透析を開始した 患者さん

②使用する試料等

カルテ情報:性別・年齢・原疾患・糖尿病の有無・BMI・術式・腹膜透析の種類

就労の有無・家事の有無・出口部感染の有無

出口部作成から、シャワー浴開始までの期間

血液検査(Hb・HbA1c・Cr・eGFR・Alb)

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に

関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術 雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 看護科 血液浄化センター 服部仁美

電話:0567-65-2511 (代表)